令和６年度都立青梅総合高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと」の指導の充実	・各科目の指導事項について、担当間による目標の共有を行い、小テスト・定期テストに反映、定着度の確認を行う。	・授業内における、意見の表出と自分の言葉で他者に伝える機会の創出 ・大学や自治体等主催の韻文コンテストへの応募
社会	思考力・判断力・表現力の向上をはかり、現代社会の諸課題に対する判断力の基礎を養う。	日常の課題や定期考査に論述問題を設定し、思考力、判断力、表現力の向上を目指していく。	授業の中でグループワークなど主体的、対話的な活動を行い、社会的事象を多角的に考察し、他者と協働する力を養う。
数学	数学を活用した論理的思考力、いくつかの事象を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現力を身に付けさせる。	・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的思考力を付けることを重視した授業	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、得られた解答の解説を相互に行なうことを取り入れた授業の実施
理科	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究する力を身に付ける。	・小テストや一人一台端末を活用し、基礎・基本の定着を図る。 ・実験や演習の時間を通して、読解力や計算力の強化と思考力を育てる。	・身近な自然現象に対する関心と理解を深め、科学的視点に立った理解力と表現力を身に付ける。 ・「大学共通テスト」など大学入試問題に取り組ませ、実践力をつける。
英語	「話すこと」の指導の充実	・４月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・各科目、学期に１回パフォーマンステストを実施予定 ・４技能全員受験の実施	・TGG ・オンライン英会話の実施 ・３月にパフォーマンスコンテストの実施 ・大学等主催のスピーチコンテスト等
保健体育	より質の高い運動技術の習得及び健健康・安全に関する知識の習得	・主体的に運動に取り組む。 ・生徒同士で技術の確認・学びあい ・生涯を通じて健康安全に生活ができる基礎を身に付ける。	・生徒相互で協力し合い授業を展開できる。 ・授業における自ら学ぶ力の育成
芸術	意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。	主体的に音楽を演奏する力を身に付けるために、楽譜の読み書きについて理解させる。	楽譜を読み解き、自分で考えながら、主体的に練習や演奏ができるようにする。
情報	問題の発見と解決による思考活動の充実	・協働学習や協議により思考の変容を促す活動を実施	・大学入学共通テストや情報に関する資格試験に関する問題を実施
家庭	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ，それらにかかわる技能を身につける	1. 教科書を基本に授業を展開する 2. 内容を網羅するように配慮する 3. 体験を入れる（実習、映像や活動） 4. 資料を読み解く練習をする 5. 新聞やニュースを取扱う 6. タブレットを活用する課題を設ける 7. 適度な分量の課題を、適切な時期に出す	生活の中から問題を見いだして課題を設定，解決策を構想・実践，考察するなど，生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
農業	都内において唯一農業が学べる学校として、農業学習を通し、環境等への意識を身に付ける	幅広い農業教育を通し、生命への畏敬の念を身に付け、将来農学・環境・食品分野への進路意識を持たせる。	国立大学法人東京農工大学との連携を中心とし、農業系大学との関係を深め、生徒の進路につなげる。